

平成29年度熊本県立南稜高等学校修学旅行仕様書

下記を熟覧のうえ、入札（見積）してください。

記

1 目的

- (1) 学校を離れ、国内の文化、歴史、産業、経済等に親しみ、広い知見、豊かな情操を育む。
- (2) 交通機関、宿舎、見学地などにおける多くの人々との出会いを通して、人々の生き方を肌で感じる。
- (3) 自らの在り方や生き方を考える貴重な体験の機会とする。
- (4) 集団生活の望ましい在り方を学ぶ
- (5) 公衆道徳についての望ましい体験をする。

2 日程

平成30年1月16日（火）から1月19日（金）まで（3泊4日）

3 旅行先

関東方面

4 行程

東京近郊での科別若しくは全体研修、班別研修とスキー研修

	旅程または研修内容	宿泊地
1日目	移動、科別若しくは全体研修 スキー研修地へ移動	スキー研修地
2日目	スキー研修	スキー研修地
3日目	スキー研修、東京都内へ移動 班別研修	東京都内
4日目	科別若しくは全体研修、移動	

5 交通機関

航空機、貸し切りバス（全行程3台）

6 参加予定人数（現在の状況）

	男子	女子	合計
生徒	45	55	110
職員	3	5	8

7 宿舎の条件

- (1) 安全・衛生・環境が十分配慮され、良好であること。（マル適マークのある旅館）
- (2) 生徒指導を徹底させる上で、分宿・他校との同宿は避けること。
- (3) 旅行中の安全と健康に配慮し、疲労回復のため、十分な広さを確保すること。
また、全員が同時に集合出来る部屋（スペース）があること。
- (4) 浴場は、男女別に20人以上の生徒が同時に利用可能であること。
- (5) 旅館賠償保険に加入していること。

- (6) 食事は、1泊2食(夕・朝食)付きで献立のバランス、調理方法、衛生面の配慮がなされ変化に富んだものであること。
- (7) 食物アレルギーの生徒に個別の対応ができること。

8 昼食等 昼食4回(1月16日、1月17日、1月18日、1月19日)

9 スキー場等の条件

- (1) 一般客・他校との競合を可能な限り避けることができるゲレンデを有すること。
- (2) 宿舎からスキー場までの移動時間が少ないこと。
- (3) スキー研修時間を十分に確保すること。
- (4) スキー研修を受講できない生徒について、別途研修を計画すること。

10 安全・事故防止対策等について、次の事項を書面で提出すること。

- (1) 事故防止及び安全対策
- (2) 連絡体制
- (3) 添乗員名簿(1人のみ「旅館管理業務を行う主任者証」・「資格修得者証」を提示すること。)
- (4) 貸切バス(営業登録しているバスであること。)
- (5) 食事内容・衛生
- (6) 旅行傷害保険
- (7) 物損保険

11 見積について

- (1) 見積書は平成27年7月31日現在の料金で作成すること。
- (2) 見積書提出時にできる限り宿泊施設名を記載すること。
- (3) 見積書の金額は、予定人数100人に対応した1人当たりの費用とすること。(ただし、10人減までは同額に対応できること。)
- (4) 見積書は、学校指定の仕様書に基づいた見積書及び貴社お薦め旅程案をそれぞれ30部提出すること。

12 その他、遵守事項

- (1) 添乗員は、4人以上とし、それ以外に看護師を1人つけること。
- (2) バスは、全行程同一会社とし55人乗り、バスガイドは1台に1人を添乗させること。
- (3) 行き、帰りの交通手段は航空機とすること。
- (4) 必要に応じて事前資料の提出及びヒアリングに応じること。

13 見積書提出年月日

平成28年8月8日(月)